

# おっちゃんだより 6号

## ●深夜 夜回りの報告とお誘い

私たちは毎週木曜日の昼回りをしています。しかし、最近、昼と夜の様子が違うという話を野宿している人から聞きます。そこで、一度実態調査も含め昼と夜がどの様に違うのか？私たちがまだ出会っていない、困っている人がいるのではないかと、2021年9月21日23時半～深夜夜回りをしました。結果2.4kmの高架下に昼は43名居られる野宿の人が深夜では66名居られました。

その後、終電が終わった後のシャッター前には12名の方が寝ておられました。まだ、回り始めたばかりですが、夜回りの必要性を感じました。

終了したのが午前3時だったので私たち支援者の気力と体力も考えながら年に4回くらいのペースで深夜夜回りをしていきたい

と思います。参加したい方がおられたら是非私たちと一緒に廻りましょう！



## ●ヒートテック、マスク、カイロ、消毒用ハンドジェルをお渡ししました！

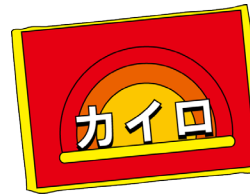
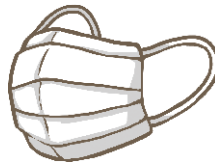


2020年冬に引き続き2021年冬も『イエローエンジェル』さんからヒートテック上下40セットジャンパー、ズボン、等を頂き、約80名の野宿している人に渡すことが出来ました。渡す時に

「これは余った服ではなく、カレーの『CoCo 番屋』の創業者、宗次さんがご自分でお店に行き、選んで買ってくれたんですよ！」と伝えるようにしています。

すると「えっ？そんな偉い人が俺たちの事心配してくれるの？」と驚かれます。

2021年の冬は『スギ薬局』さんもカイロ6千枚、マスク5千枚、消毒液ハンドジェル325本、風邪薬20箱寄付して下さいました。本当に感謝です。



## ●野宿している人たちへワクチン接種しています！

私たちの団体は「野宿者の健康を支える会」(メンバーはほとんど私たち(笑))と協働で2021年5月から野宿している人への新型コロナワクチン接種をしています。区の巡回相談員が野宿している人にワクチン接種希望の確認が取れたら、たとえ、住所や住民票が無くても、名古屋市の健康福祉局に報告し、データ化した後にワクチン接種券を発行し、巡回相談員が野宿している本人に手渡しするという流れです。しかし、野宿している人は一般の接種会場へ行っても身分を示すものが無く、会場へは行きたがらないので、区の巡回相談員が私たちに連絡をして「野宿者の健康を支える会」の森医師の指示で、接種する事が出来ました。2022年4月現在55名の野宿している人がワクチン接種出来ました。野宿している人の健康状態を把握出来るうえに、区の巡回相談員と連携が強化され、とても良い傾向だと思えます。



## ●編集後記

2020年12月にホームページが出来、広報活動に力を入れていたにもかかわらず、2021年6月から「おっちゃんだより」が発行できずにいました。現場では野宿している人が病気になったり、亡くなったりして忙しいのですが、その事をしっかり支援して下さいる皆様に報告しないといけないと思っておりました。申し訳ございません。次回は夏号を出すようにしたいと思っておりますので、ご支援よろしくお願ひします。牧